

令和3年度 税務徴収職員研修計画一覧表

会場:茨城県水戸合同庁舎

研修名	対象職員	研修科目(内容)		講師
新任税務職員研修 (3日間)	新任税務職員 (各110名)	賦課のあらまし(2日)		茨城県市町村課職員
		滞納整理の基本(1日)		市町村職員
徴収基礎研修 2回開催 (各4日間)	新任者～ 徴収経験2年未満 (各80名)	1日目	滞納整理の基礎知識 (徴収猶予等の徴収緩和制度を含む)	茨城租税債権管理機構 顧問・税理士
		2日目		
		3日目	接遇・納税相談 (ロールプレイング)	(公財)東京税務協会 専門講師
		4日目	滞納整理における財産調査の着眼点 (事例検討とともに)	
徴収専門研修 (6日間)	税務徴収職員 おおむね 徴収経験2年以上 (80名)	2日間	地方税法総則と国税徴収法	税理士
	税務徴収職員 おおむね 徴収経験2年以上 (60名)	2日間	滞調法 (事例検討とともに)	税理士
	税務徴収職員 おおむね 徴収経験2年以上 (80名)	2日間	租税徴収実務と民法	税理士
徴収課題別研修 (4日間)	税務徴収職員 (80名)	不動産公売の実務(1日)		市町村職員
	税務徴収職員 (80名)	国民健康保険税の滞納整理(1日)		横浜市OB
	税務徴収職員 (80名)	倒産処理手続きと滞納整理 (事例検討とともに) (1日)		茨城租税債権管理機構 顧問・税理士
	税務徴収職員 (80名)	執行停止 (整理困難事案の実例検討とともに) (1日)		税理士
マネジメント研修 (1日)	税務徴収職員 係長以上 (60名)	滞納整理における管理監督者の役割 (組織マネジメントと現年課税分の徴収率向上)		東京都OB